



2022年5月13日

各 位

インフラファンド発行者名
 エネクス・インフラ投資法人
 代表者名 執行役員 松塚 啓一
 (コード番号 9286)

管理会社名
 エネクス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松塚 啓一
 問合せ先 取締役兼財務経理部長 進 裕二
 TEL: 03-4233-8330

金利スワップ契約締結に関するお知らせ

エネクス・インフラ投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、2020年11月10日付「資金の借入れに関するお知らせ」にてお知らせした資金の借入れのうち、長期借入金(タームローンE)の一部に関して、以下のとおり金利スワップ契約の締結を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 金利スワップ契約

1. 金利スワップ契約の内容

①	契約締結先	株式会社三井住友銀行
②	想定元本	1,631百万円(注1)
③	利率 (注2)(注3)	固定支払金利 1.15% 変動受取金利 基準金利(全銀協6ヶ月日本円TIBOR) +0.55%
④	契約締結日	2022年5月13日
⑤	開始日	2022年5月31日
⑥	終了日	2030年11月29日
⑦	利払日	2022年11月末日を初回とし、それ以降は毎年5月及び11月の各末日並びに最終返済日(注4)

(注1) 記載の想定元本は、金利スワップ契約開始日時点のものであり、各利払日における想定元本は、開始日における想定元本から当該利払日(同日を含みます。)までの想定元本の減少額の合計額を控除した金額となります。

(注2) 「変動受取金利」については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する6ヶ月日本円TIBORになります。

(注3) 金利スワップの設定により、2020年11月10日付「資金の借入れに関するお知らせ」に記載の長期借入金(タームローンE)の一部の金利は実質的に1.15%で固定化されます。

(注4) 当該日が営業日以外の日に該当する場合には、翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には、前営業日とします。

(注5) 単位未満の金額は切り捨てて表示しています。以下同じです。

2. 金利スワップの設定の理由

長期借入金(タームローンE)の一部(1,631百万円)について、支払金利を実質的に固定化し金利変動リスクを回避するため、金利スワップの設定を行います。

II. その他

長期借入金(タームローンE)の返済等に関わるリスクに関して、2022年2月24日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>